

子どもとおとなの居場所づくり ～SDGsの視点から～

と き 令和4年6月19日（日）

ばしよ 塩尻市北部交流センターえんてらす（塩尻市広丘野村2069番地1）

定員 20名（先着順）【参加費無料】（申込は裏面をご覧ください。）

講師プロフィール

【午前の部】

上間 春江（うえま はるえ）氏



- ・臨床心理士、心理カウンセラー
 - ・子育て相談室「虹のかけはし」、市民団体「子どものミカタプロジェクト」代表
 - ・専門分野は、不登校、発達障がい、特別支援教育、子育て支援など
- 中学校の相談員として活動をスタートして以来、0～20歳までの子どもに関わる様々な現場で子育て支援や教育相談に携わる。専門家としての視点に加え、母親としての当事者目線を大切にしたアドバイスには定評がある。



【午後の部】

栗谷 さと子（くりや さとこ）氏



- ・旅する絵描き（イラストレーター）
- ・旅やゲストハウス運営を通して得た経験や人的ネットワークを活かして活動を展開中。松本市浅間温泉の下宿（シェアハウス）で暮らしながら、常に他者の多様な価値観、生活スタイルに触れる日々を送っている。

【全体ファシリテーター】

中村 健（なかむら けん）氏



- ・地域づくりネットワーク長野県協議会（やまびこネット）松本支部支部長
- ・風土考房トナカイ代表
- ・地域づくりコーディネーター・ファシリテーター
- ・ワークショップデザイナー

プログラム1 【午前の部】 10:30～12:00

テーマ「子ども達が未来に希望を持てる地域とは？」

- ① 臨床心理士による地域の子どもの現状と課題
- ② グループディスカッション
様々な子ども達がいるこの地域で、自分たちが行う立場で、何が出来るか、活動をする上で大切にしたいことなど、それぞれの想いを分かち合い、改めて、自団体の活動の指針を言葉にする
- ③ 講座のまとめ

ゼロ歳から20歳くらいまでの子どもと子どもに関わる大人たちに関わってきた臨床心理士から、これまで出会ってきたこの地域の子どもの現状と課題、立ち直るきっかけについてのお話を伺います。

子ども達のおかれた状況が多様化する中、様々な悩みや困難を抱える子どもも数多くいます。そんな子どもたちが、未来に希望をもって自分らしく生きるために、地域にどのような場があるとよいのでしょうか？受講生同士で気づきを分かち合い、考えていく時間とします。

プログラム2 【午後の部】 13:30～15:30

テーマ「子どもとおとなのつながりから始まる街づくり」

- ① 子どもとおとなの居場所づくりとは
子どもとおとな、誰一人取り残さない地域づくりについて、SDGsの視点から、やまびこネット松本支部支部長中村健から一言！
- ② ワークショップ
住み続けたいくなる楽しい街を探るグループワークです。
- ③ 全体のまとめ

ずっと住み続けたい楽しい街ってどんな所だろう？自分の理想の街は？みんなの理想の街は？それぞれの理想を考え、グループワークで共有しながら実際に絵に描いてみるワークショップです。講師が旅や松本での生活の中で見つけた「大好きな街」のエピソードも紹介します。

「こどもとおとなの居場所づくり～SDGsの視点から～」 参加申込書

本申込書をファックスにてお送りいただくか、申込内容をメール又は電話にてお知らせください。

※定員20名となります。申込みの先着順により定員に達し次第、締切りとなりますことをご了承願います。

※昼食のご用意はありませんので、各自ご持参等をお願いします。

※マスクの着用や手指消毒など、新型コロナウイルス感染症対策の上、ご参加いただきますようお願いいたします。

【申込内容】

お名前 (_____)

ご住所 (_____)

お電話番号 (_____ - _____ - _____)

参加希望（いずれかに○願います。）

(____) 午前の部のみ (____) 午後の部のみ (____) 両方

【申込先】

地域づくりネットワーク長野県協議会松本支部

長野県 松本地域振興局 企画振興課

FAX:0263-47-7821

電話:0263-40-1902

mail:matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

